

図書室おすすめの本＊中学生向け＊ Vol.1



「まなの本棚」

芦田愛菜著 小学館

「本との出逢いは人との出逢いと同じ」年間 100 冊以上も読み、本について語りだしたら止まらない芦田愛菜ちゃんが“秘密の約 100 冊”を紹介した本。小さいころから読んできた本の、とっておきを教えてください。今回は、その中から中学生にぜひ読んで欲しい 4 冊をご紹介します。

「天と地の方程式」

富安洋子著 講談社

” 不思議な力があたらいいな
って空想し続けてもいいのかも”
(まな)

中学 2 年生になる有礼が転校した学校は、みんな特別な能力を持った人ばかり。数学の天才や音楽の天才や超人ハルクなみの力持ち…
実は有礼も「絶対記憶力」を持っていた。そんな時、突然同級生 3 人で異空間に閉じ込められ…次々に巻き起こる冒険に 3 人はどう立ち向かう!?

「夜のピクニック」

恩田陸著 新潮文庫

” 「時間よ、止まれ！」 と
読み終えたくなかった本”
(まな)

高校生活最後を飾るイベント「歩行祭」。それは全校生徒が夜を徹して 80 キロ歩き通すという伝統行事だった。学校生活の思い出や卒業後の夢など語らいつつ、親友たちと歩きながらも、貴子だけは密かな誓いを胸に抱いていた。3 年間、誰にも言えなかった秘密を清算するために…

「都会のトム&ソーヤ」

はやみねかおる著 講談社

” 本好きへの扉を開いた
6 冊のなかの 1 冊
2 人のバランスが魅力的!”
(まな)

クラスメイトの創也の秘密を偶然知った僕、内人。
その日から、塾通いに追われる退屈な生活が、がらりとかわった。
創也といくと冒険が向こうからやってくるんだ…。
「何も持っていない時にどうやって食糧を得るのか」等、
中学生コンビが大人顔負けの冒険に挑戦!

「西の魔女が死んだ」

梨木香歩著 新潮文庫

” しなくちゃいけない と
わかっている、難しいこと”
(まな)

中学に進んでまもなく、不登校になってしまった少女まい。
気分転換も兼ねて、初夏のひと月あまりを西の魔女のもとで過ごした。
西の魔女とは、大好きなおばあちゃん。おばあちゃんとすごすうちに、まいも「魔女の修業」をすることに。その教えとは「何でも自分で決める」ということ。喜びも希望も、もちろん幸せも…。
でも、まずは「早寝早起き・食事・運動」!?